

『宝物』をいただいた“アサガオ届け”

知 井小学校では、14年前から毎年、地域で70歳以上の方々に、アサガオを贈り続けています。今年も5月に種をまき、世話を続けてきた55鉢のアサガオ。夏休み前に、子どもたちが手紙を添えて届けました。

「アサガオ届け」に行く前、子どもたちは、独り暮らしの高齢者の方々をどのように想像していたでしょう。「独り暮らしで大変だろうな」「困っておられるだろうな」という思いがあったことでしょう。しかし、実際にそれぞれのお宅で子どもたちが目にしたのは、自分が出れることを一杯しながら一生懸命に生活されている、高齢者の方々の姿でした。

3 人の6年生の男子が伺った、ある女性の方は、家の前の畑におられました。笑顔で迎えていただき、無事にアサガオを渡した後、周りを見回した子どもたちを驚かせたのは、その畑の広さと整然と作られている野菜の見事さです。これだけの広い畑を独りで世話をされていると聞き、子どもたちは感心のしきり。おそらく、離れて暮らすお子さんやお孫さんの

ために、汗を流しながら毎日世話を続けておられるのでしょうか。

子どもたちに人権感覚を身に付けさせるには、他の人の立場に立つてその人に必要な事やその人の考え、気持ちなどを分かつとす力や育てていく必要がありま

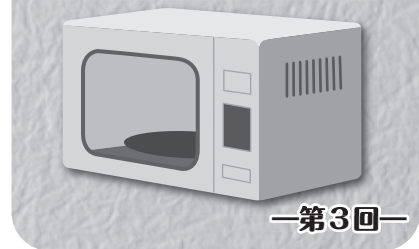
ア サガオを届けた子どもたちには、高齢者の方々とふれ合



(知井小学校 教頭 清水浩次)

環・境・市・民

～環境にやさしい生活 始めましょう～



—第3回—

さあ始めよう!

家庭でできる温暖化対策

実行していますか?

〈台所でエコ〉

炊飯器などの保温を止める

炊飯器やポットの保温は利用時間が長いために、多くの電気を消費します。ご飯は電子レンジで温め直す方が電力の消費は少なくなります。

食品はなるべく

「旬」の物を利用する



露地栽培できゅうりを1kg作る場合、CO₂ (二酸化炭素) 排出量は274gですが、ハウス栽培の場合は、その約5倍の、1、423gも排出します。

圧力鍋など省エネ型の調理器具を利用する

圧力鍋を使うと調理時間が短くてすみ、CO₂削減につながります。

ラップを使わず

ふた付き容器を使用する

電子レンジの加熱や冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用すると、洗って何度でも使えます。ラップを洗って使っても同じです。

〈環境家計簿でエコ〉

環境家計簿とは、家庭で使ったエネルギー量(電気・水道・ガス・ガソリンなど)を記録することで家庭から排出されたCO₂を把握できるものです。京都府のインターネット環境家計簿では、一般家庭の平均値と比較・評価ができます。

家庭でのエコな取り組みの目安となりますので、ぜひ利用してください。

URL

<http://www.kyoto216.com/kakeibo/>

(環境課)